

3. 津市の交通

(1) 道路網

津市の道路網は、海岸沿いを南北に貫く国道 23 号、津市の中心部から美里地域を横断し、伊賀市へ抜ける国道 163 号、国道 23 号雲出本郷町交差点から久居地域及び白山地域を横断し、伊賀市へ抜ける国道 165 号の 3 つの国道が骨格となっています。また、現在国道 23 号の渋滞解消、交通安全の確保と地域経済の発展を支援するため、鈴鹿市を起点として、津市を経由し松阪市に至る国道 23 号中勢バイパスの整備が進められており、平成 31 年 2 月 17 日に 7 工区が開通したことにより、津市内の全工区が開通しました。

また、芸濃地域と津市の中心部とを結ぶ津関線、一志地域、白山地域、美杉地域と久居地域とを結ぶ久居美杉線等の主要地方道が国道を補完し、地域内のネットワークを形成しています。

さらに、自動車専用道路として伊勢自動車道が市域東部を南北に貫き、芸濃 IC、津 IC、久居 IC が設けられています。市域外となりますが、一志嬉野 IC も市境界に接して位置しています。

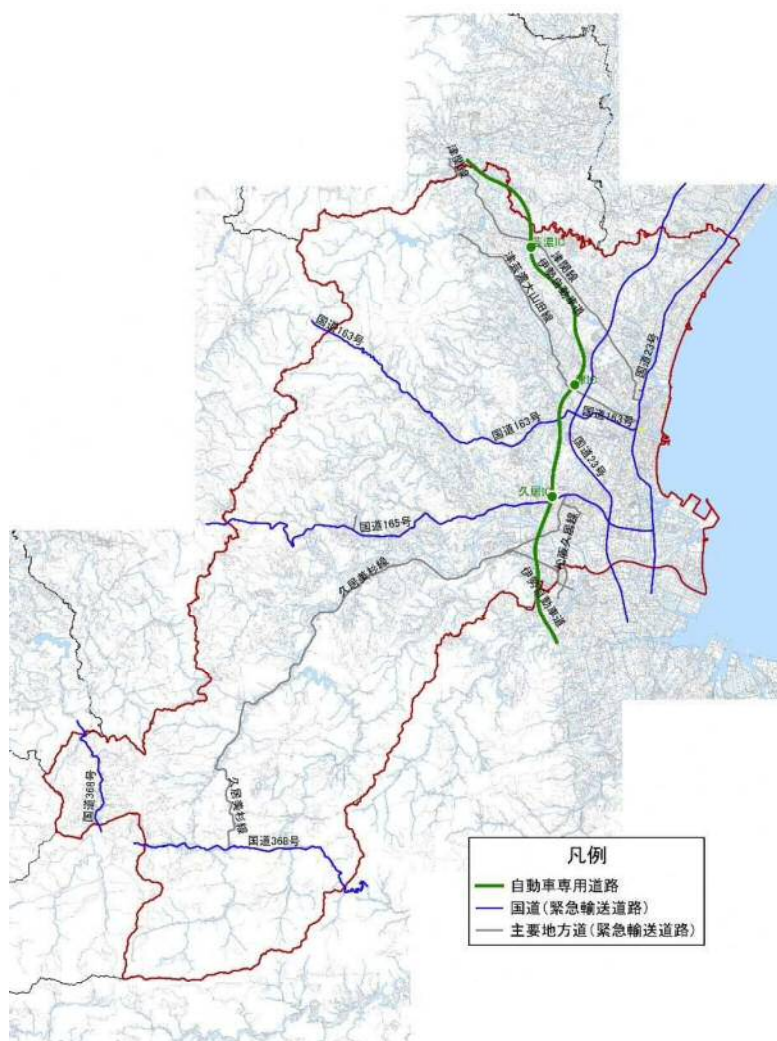


図 1 2 津市の道路網

(2) 鉄道

津市における鉄道網には、東海旅客鉄道（ＪＲ東海）の紀勢本線及び名松線、近畿日本鉄道（近鉄）の名古屋線及び大阪線並びに第３セクターである伊勢鉄道の伊勢線があり、名古屋圏、大阪圏及び伊勢市方面と結ばれています。

ただし、近鉄各線が複線電化されているのに対し、津市内のＪＲ各線と伊勢鉄道は非電化で単線となっています。

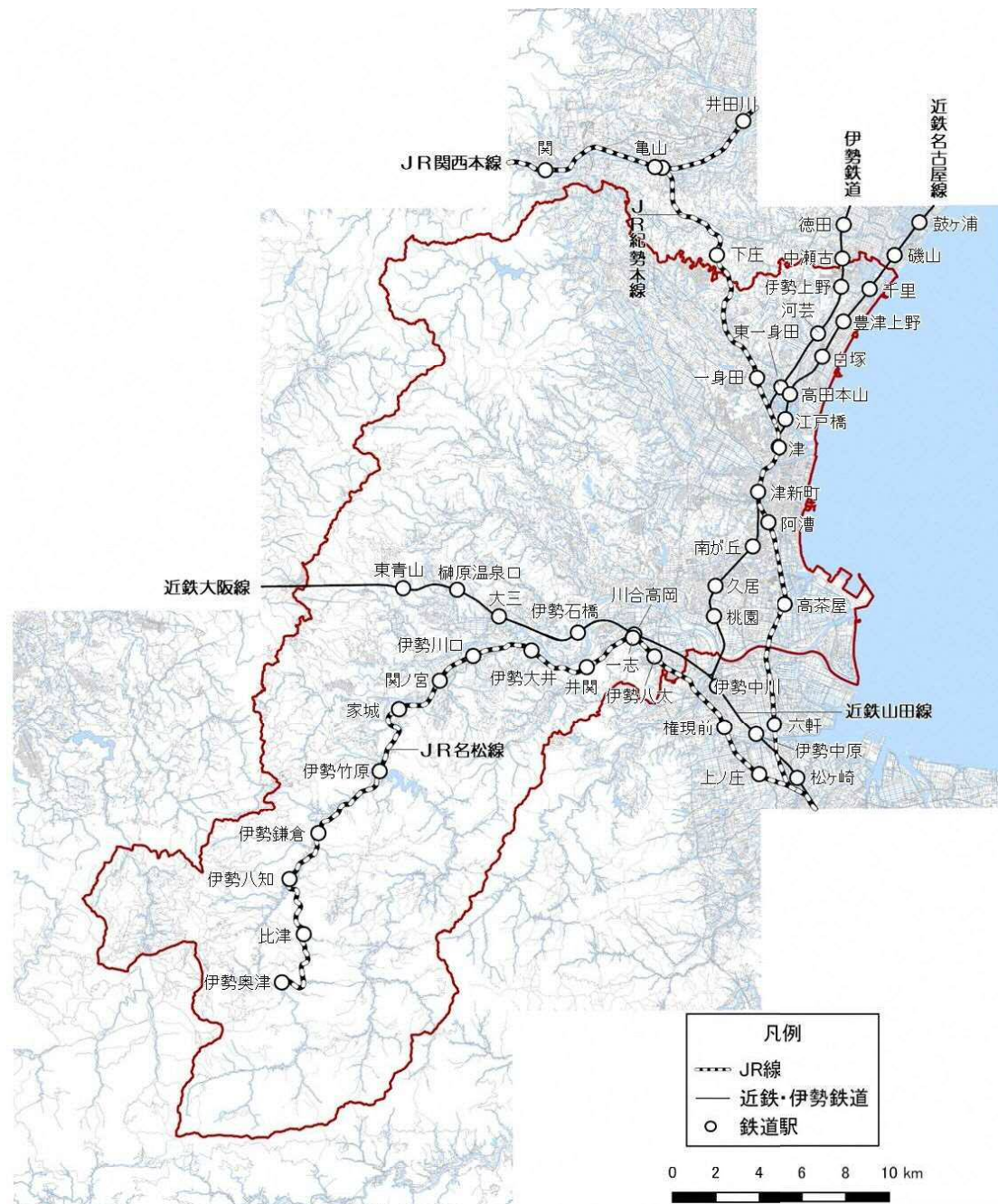


図13 津市の鉄道網

(3) 鉄道の実態

津市内における乗車人員は平成 29 年度で 1,700 万人／年であり、平成 26 年に一度減少した後は増加傾向にあります。

なお、近鉄名古屋線の乗車人員が 8 割以上となっています。

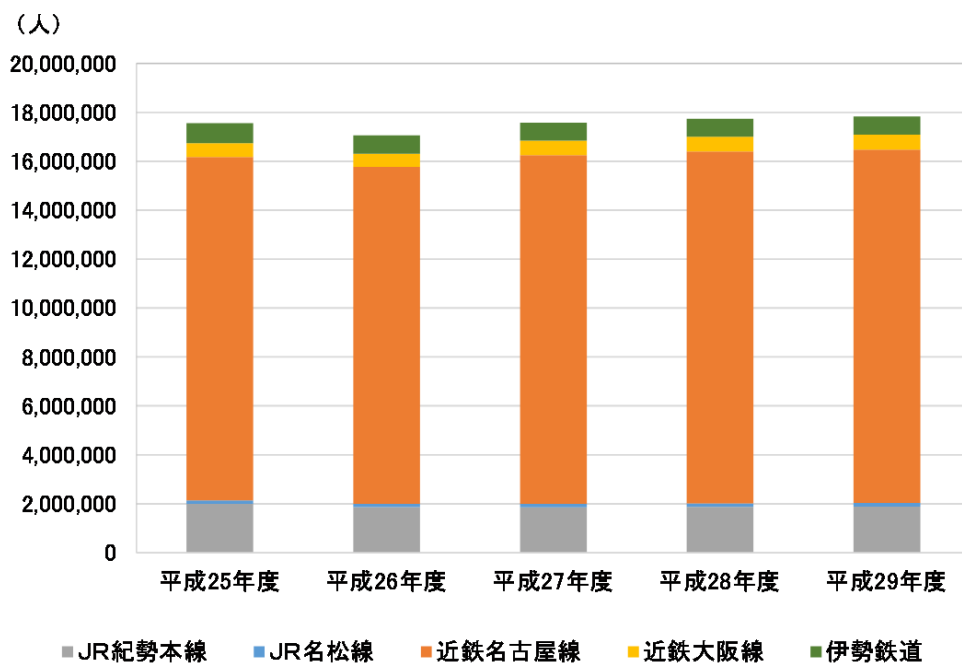


図 14 路線別乗車人員

(出典：三重県統計書)

表 4 路線別乗車人員

(単位：人)

駅名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
J R 紀勢本線	1 990 660	1 865 377	1 846 503	1 870 295	1 889 020
J R 名松線	143 978	132 147	147 253	152 806	145 981
近鉄名古屋線	14 043 471	13 776 641	14 264 304	14 380 114	14 449 903
近鉄大阪線	570 415	540 003	586 923	599 251	601 808
伊勢鉄道	810 367	757 055	738 590	735 576	741 759
合計	17 558 891	17 071 223	17 583 573	17 738 042	17 828 471

(出典：三重県統計書)

ア JR

ア) 紀勢本線

津市内には、JR紀勢本線の駅が4駅（一身田、津、阿漕、高茶屋）設けられています。

乗車人員が最も多いのは、近鉄名古屋線や伊勢鉄道と接続している津駅で、優等列車（特急、快速）が停車し、毎年120万人／年を超えて推移しています。

次いで多いのは一身田駅で、高田本山や高田中・高・短大の最寄り駅でもあり、平成29年度は約39万人／年で、近年は増加傾向にあります。

高茶屋駅は近年減少傾向にありましたが、平成30年11月のイオンモール津南の開業を機に増加しています。阿漕駅は、平成26年度以降わずかな増加傾向にあります。

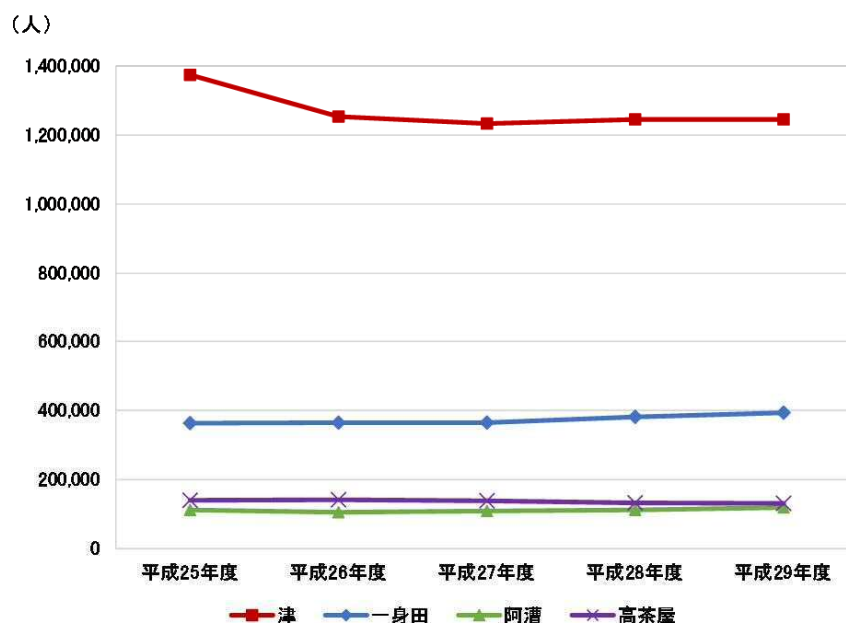


図15 JR 紀勢本線駅別乗車人員

（出典：三重県統計書）

表5 JR 紀勢本線駅別乗車人員

（単位：人）

駅名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
一身田	363,608	365,011	364,907	381,092	393,765
津	1,374,220	1,253,662	1,232,976	1,244,958	1,245,120
阿漕	112,526	105,303	109,590	111,963	119,232
高茶屋	140,306	141,401	139,030	132,282	130,903
合計	1,990,660	1,865,377	1,846,503	1,870,295	1,889,020

（出典：三重県統計書）

1) 名松線

津市内には、ＪＲ名松線の駅が１２駅（伊勢八太、一志、井関、伊勢大井、伊勢川口、関ノ宮、家城、伊勢竹原、伊勢鎌倉、伊勢八知、比津、伊勢奥津）設けられています。

なお、平成２１年１０月の台風１８号により被災し、家城駅～伊勢奥津駅間が不通となったため、平成２８年３月に全線復旧を果たすまでの間は、同区間で代行バスが運行されていました。

乗車人員が最も多いのは家城駅で、７万人台／年で推移しています。次いで多いのは近鉄大阪線の川合高岡駅に程近い一志駅で、平成２６年度以降増加傾向にあり、平成２９年度には約３万３千人／年となっています。

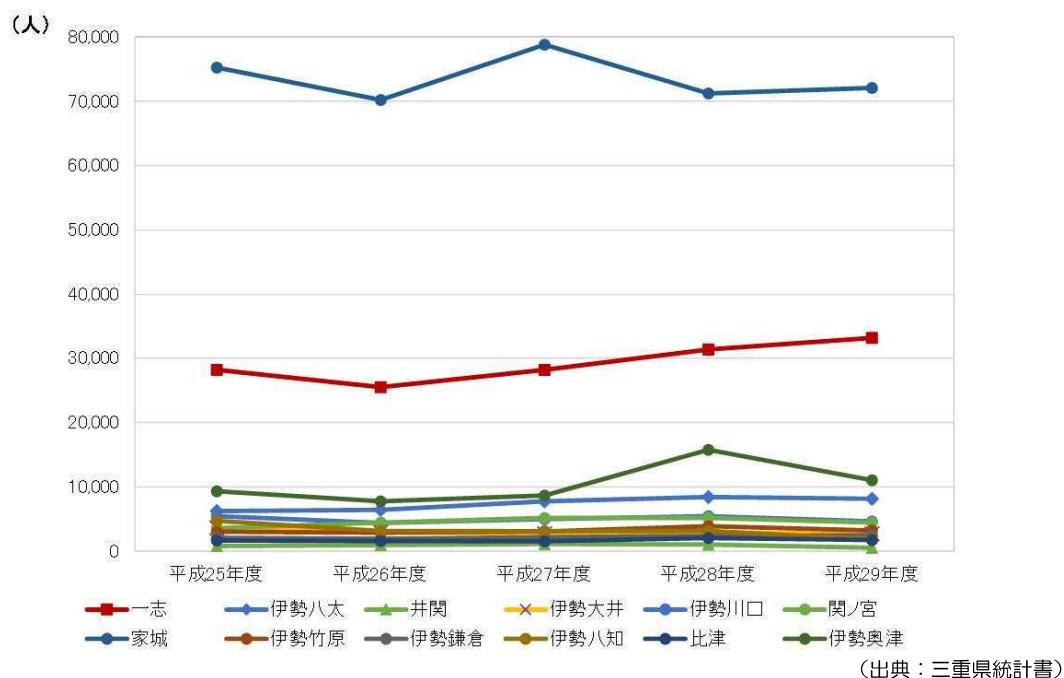


図１６ JR 名松線駅別乗車人員

表６ JR 名松線駅別乗車人員

(単位：人)

駅名	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
伊勢八太	6,245	6,421	7,767	8,418	8,136
一志	28,155	25,475	28,165	31,299	33,099
井関	828	960	1,120	1,057	563
伊勢大井	3,607	2,979	2,725	2,911	2,717
伊勢川口	5,477	4,393	4,973	5,449	4,630
関ノ宮	3,591	4,427	5,176	5,188	4,430
家城	75,208	70,177	78,755	71,214	72,036
伊勢竹原	3,056	2,885	3,077	3,911	3,221
伊勢鎌倉	2,090	1,931	2,191	2,376	2,506
伊勢八知	4,703	3,156	3,112	3,162	1,883
比津	1,694	1,597	1,541	2,082	1,739
伊勢奥津	9,324	7,746	8,651	15,739	11,021
合計	143,978	132,147	147,253	152,806	145,981

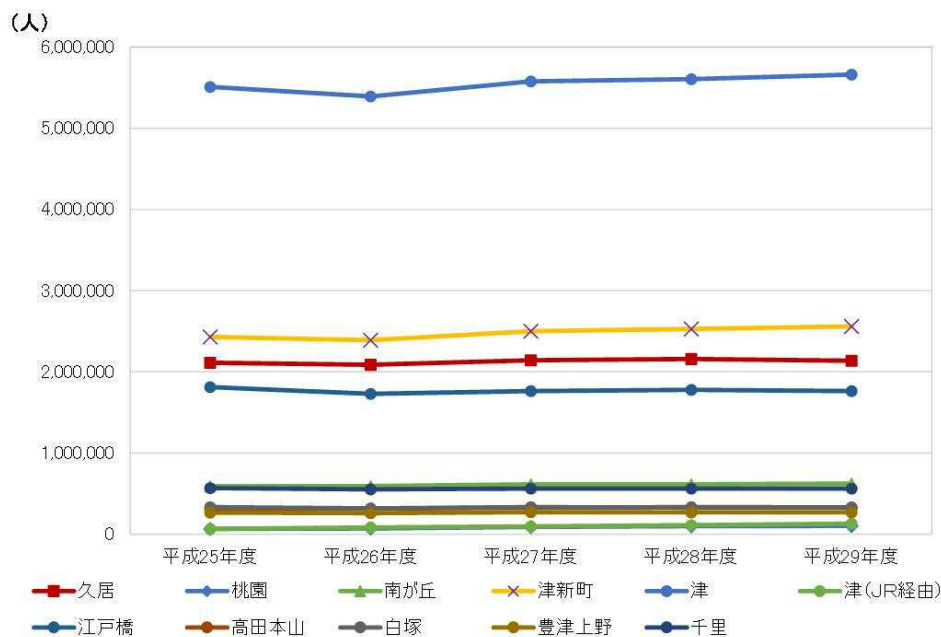
(出典：三重県統計書)

イ 近鉄

㊦ 名古屋線

津市内には、近鉄名古屋線の駅が 10 駅（千里、豊津上野、白塚、高田本山、江戸橋、津、津新町、南が丘、久居、桃園）設けられています。

乗車人員が最も多いのは、全ての列車（一部特急列車を除く）が停車し、ＪＲ紀勢本線や伊勢鉄道と接続している津駅で、近年は増加傾向にあり、平成 29 年度は約 580 万人／年（ＪＲ 経由を含む）となっています。その他では津新町駅約 256 万人／年、久居駅約 210 万人／年、江戸橋駅約 176 万人／年が多くなっています。



(出典：三重県統計書)

図 17 近鉄名古屋線駅別乗車人員

表 7 近鉄名古屋線駅別乗車人員

(単位：人)

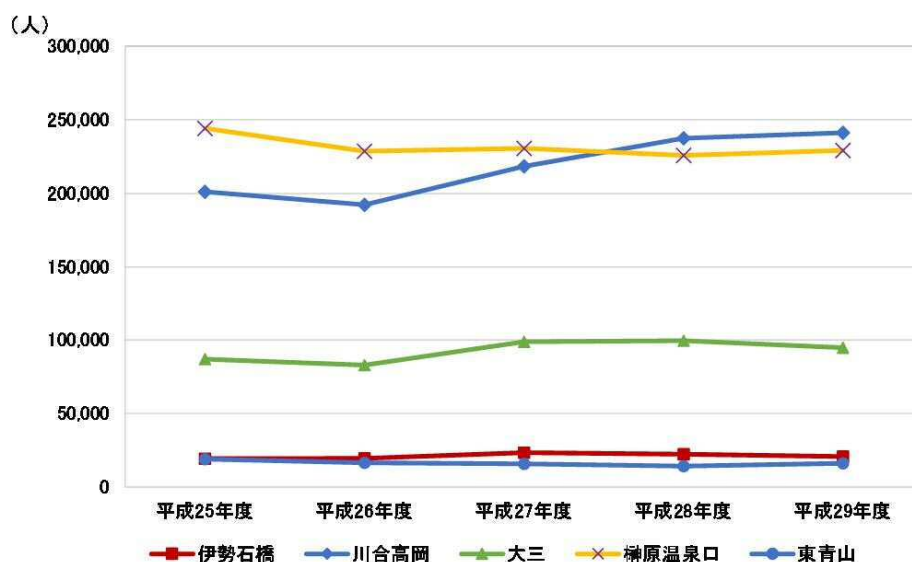
駅名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
桃園	63,688	68,743	87,222	96,751	100,871
久居	2,112,103	2,084,665	2,140,202	2,158,067	2,135,410
南が丘	588,139	590,770	612,793	613,855	622,095
津新町	2,427,673	2,388,921	2,499,762	2,528,526	2,558,041
津	5,511,173	5,392,298	5,579,125	5,606,624	5,661,059
津（ＪＲ経由）	62,870	81,198	93,865	111,045	128,195
江戸橋	1,810,029	1,727,204	1,762,049	1,776,565	1,761,076
高田本山	305,877	315,198	327,622	332,637	328,542
白塚	331,604	315,531	331,682	327,089	326,880
豊津上野	264,456	259,636	270,129	267,632	267,896
千里	565,859	552,477	559,853	561,323	559,838
合計	14,043,471	13,776,641	14,264,304	14,380,114	14,449,903

(出典：三重県統計書)

1) 大阪線

津市内には、近鉄大阪線の駅が5駅（川合高岡、伊勢石橋、大三、榊原温泉口、東青山）設けられています。

平成25年度に乗車人員が最も多かったのは榊原温泉口駅で、約24万人／年でしたが、年々減少し、平成28年度には年々増加している川合高岡駅が最も多くなり、平成29年度には川合高岡駅の乗車人員が24万人／年を超えました。



(出典：三重県統計書)

図18 近鉄大阪線駅別乗車人員

表8 近鉄大阪線駅別乗車人員

(単位：人)

駅名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
川合高岡	201,079	192,415	218,423	237,425	241,126
伊勢石橋	19,374	19,475	23,287	22,338	20,764
大三	86,898	82,800	98,688	99,328	94,567
榊原温泉口	244,160	228,770	230,664	225,937	229,166
東青山	18,904	16,543	15,861	14,223	16,185
合計	570,415	540,003	586,923	599,251	601,808

(出典：三重県統計書)

ウ 伊勢鉄道

津市内には、伊勢鉄道伊勢線の駅が4駅（伊勢上野、河芸、東一身田、津）設けられています。

乗車人員が最も多いのはJRや近鉄と接続する津駅で、平成25年度は70万人／年以上の利用がありましたが、平成26年度以降は減少傾向にあります。

平成25年度では、次いで河芸駅、伊勢上野駅、東一身田の順でしたが、伊勢上野駅は増加傾向、河芸駅は減少傾向にあり、平成29年度では伊勢上野駅、河芸駅、東一身田駅の順となっています。

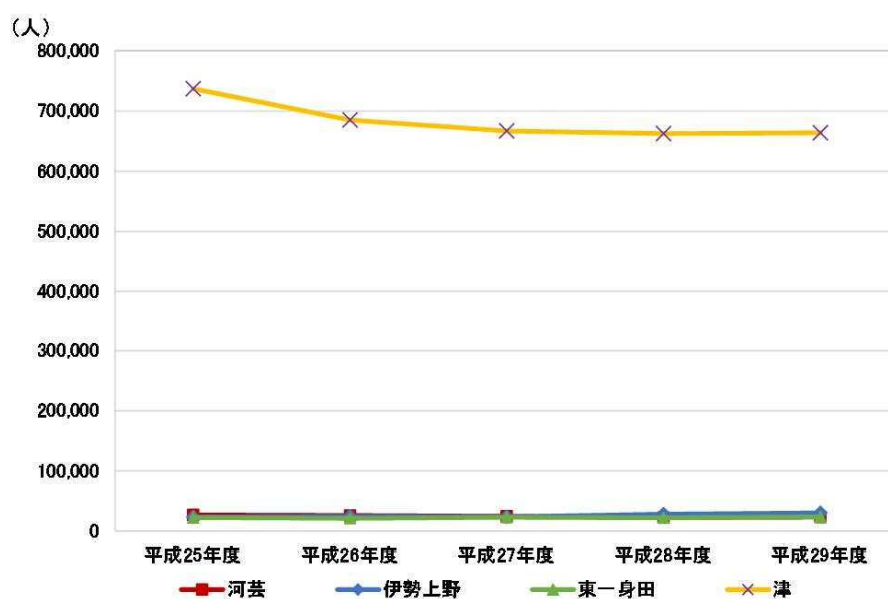


図19 伊勢鉄道駅別乗車人員

表9 伊勢鉄道駅別乗車人員

(単位: 人)

駅名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
伊勢上野	23,535	24,675	23,846	28,270	30,370
河芸	26,962	25,980	24,895	22,572	23,570
東一身田	22,690	21,415	22,970	22,201	23,836
津	737,180	684,985	666,879	662,533	663,983
合計	810,367	757,055	738,590	735,576	741,759

(出典: 三重県統計書)

(4) 乗合バス

津市のバス交通には、民間事業者が運行する「高速路線バス」及び「一般路線バス」、津市が運営する「自主運行バス（廃止代替バス）」及び「津市コミュニティバス」、NPO 法人が運営する「ぐるっと・つーバス」並びに地域住民が主体となり運行する「地域住民運営主体型コミュニティ交通」があります。

なお、本計画では一般路線バスと自主運行バス（廃止代替バス）を「一般路線バス」、津市コミュニティバスとぐるっと・つーバスを「コミュニティバス等」として整理しています。

過去 10 年間の利用実態は以下のとおりで、一般路線バスの利用者は減少傾向にあり、コミュニティバス等の利用者は概ね横ばいで推移しています。

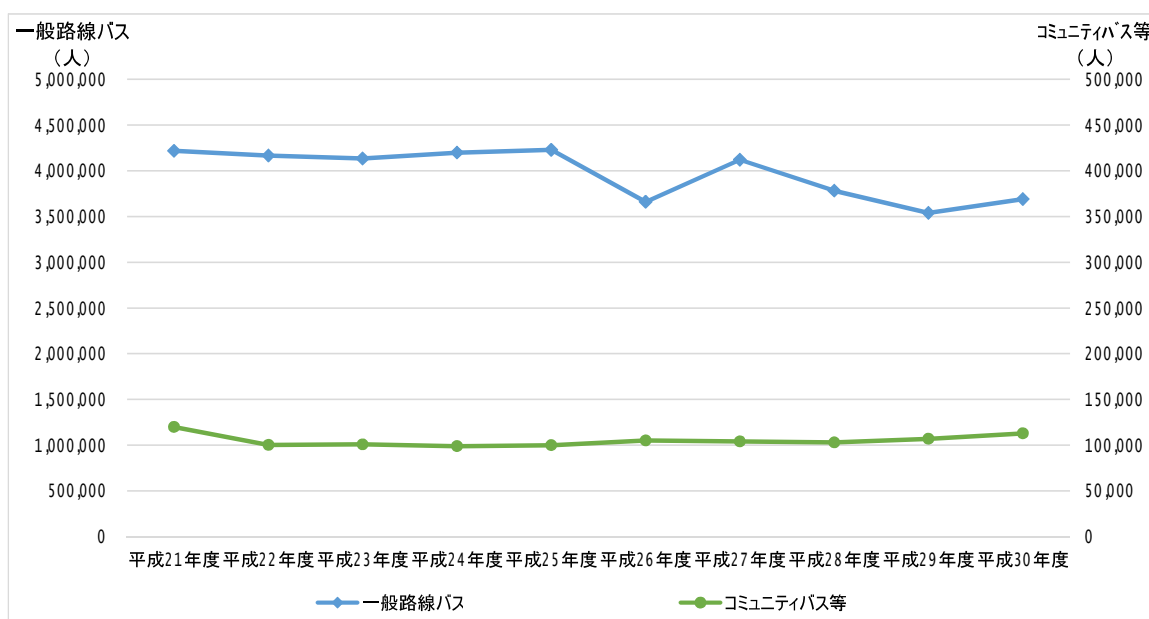


図 20 津市内の乗合バスの利用者数

表 10 津市内の乗合バスの利用者数

(単位：人)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一般路線バス	4 216 886	4 166 972	4 135 117	4 198 529	4 229 541
コミュニティバス等	120 068	100 434	100 795	99 003	99 993

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
一般路線バス	3 660 198	4 120 916	3 782 795	3 539 073	3 690 639
コミュニティバス等	105 221	104 126	103 100	106 958	112 951

※一般路線バスの全部及びコミュニティバス等の一部は推計値

(出典：三重交通提供の乗降者数及び津市コミュニティバス乗降調査)

ア 高速路線バス

令和元年10月現在、津市を発着又は経由する高速路線バスは以下のとおりです。

表1-1 高速路線バス一覧

都市	昼夜別	民間事業者	備考
仙台市	夜行	青木バス	
さいたま市(大宮)、 東京23区(池袋、新宿)、 立川市、横浜市	夜行	三重交通 三交伊勢志摩交通 西武観光バス	
東京23区、横浜市	夜行	WILLER EXPRESS	
浦安市(東京ディズニーランド)、 東京23区(東京駅)、横浜市	夜行	オー・ティー・ビー	
東京23区(東京駅)、横浜市	夜行	青木バス	
金沢市、富山市	夜行	青木バス	
伊勢市、鳥羽市	昼行	三重交通	津エアポートライン と接続
京都市	昼行	三重交通 京阪バス	

イ 一般路線バス

令和元年10月現在、津市内を運行する一般路線バスは以下のとおりです。

表12 一般路線バス一覧

路線の名称	系統 番号	運行区間	備考
神戸白塚線	06	泉ヶ丘団地～白塚駅	
波瀬線	11	三重中央医療センター・久居駅～室の口	
多気線	12	久居駅～竹原	自主運行バス
榑原（下村）線	15	津駅～下村～榑原車庫前、 榑原車庫前～榑原温泉口駅	榑原温泉口駅発着 のみ自主運行バス
榑原（稲葉）線	16	津駅～上稲葉～榑原車庫前	
久居高茶屋線	21	久居駅東口～雲出鋼管町・香良洲公園	
国立病院線	22	久居駅～三重中央医療センター・久居高校	
津三雲線	31	津駅～天白(松阪市)	
香良洲線	32	イオン津・津駅～香良洲公園	
城山線	34	津駅～警察学校	
津なぎさまち線	35	津駅～空港アクセス港	
津太陽の街線	40	千里駅～太陽の街	
一身田大里線	51	サオリーナ前～三重病院	一部自主運行バス
棕本線	52	イオンモール津南・米津・津駅 ～サイエンスシティ・豊が丘・棕本	
三行線	53	三重会館・津駅～三行	自主運行バス
亀山棕本線	55	棕本～亀山駅前(亀山市)	自主運行バス
安濃（市場）線	65	津駅～市場	
安濃（立合）線	66	津駅・安濃総合庁舎前～立合	一部自主運行バス
津駅西団地循環線	71・81	津駅西口～西団地～津駅西口	
津西ハイタウン線	84・85	津駅西口～津西ハイタウン	
	86	津新町駅・津駅西口～津西ハイタウン	
看護大学夢が丘線	89	津駅西口～総合文化センター・夢が丘団地	
長野線	91	イオン津～平木	
泉ヶ丘片田団地線	93	大学病院・津新町駅～片田団地	
穴倉線	95	津駅～殿舟団地～穴倉	
奥津線	31(伊賀)	敷津～名張駅前、奥津駅前～飯垣内・名張駅前	一部自主運行バス

※平日1日1往復以下の区間は記載の対象外

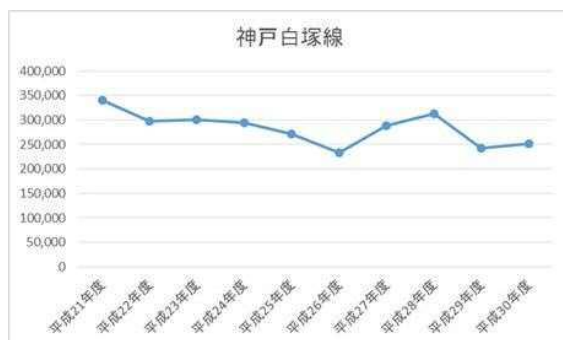


図2-1 神戸白塚線の利用者数推移

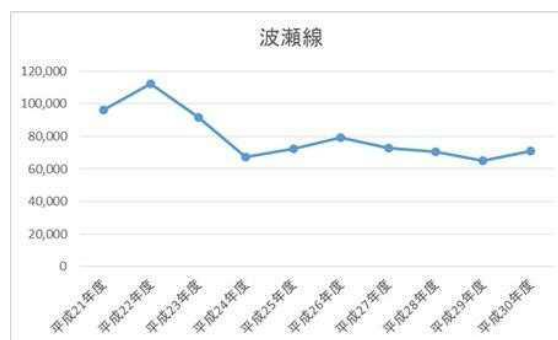


図2-2 波瀬線の利用者数推移

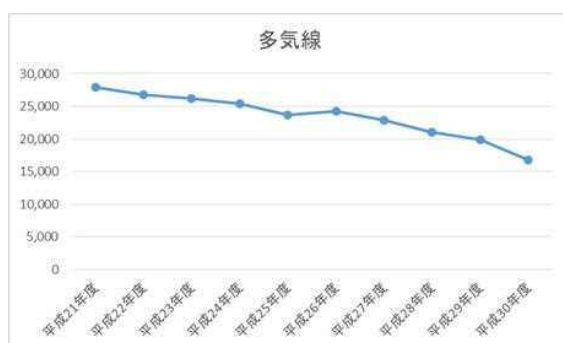


図2-3 多気線の利用者数推移

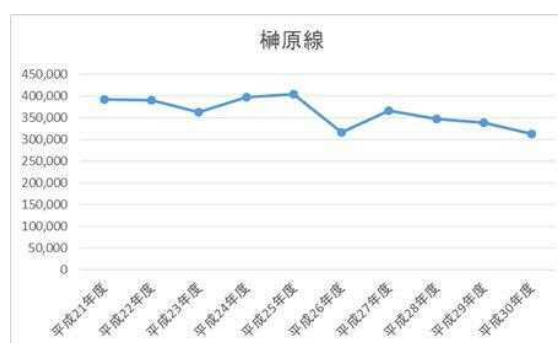


図2-4 榑原線の利用者数推移

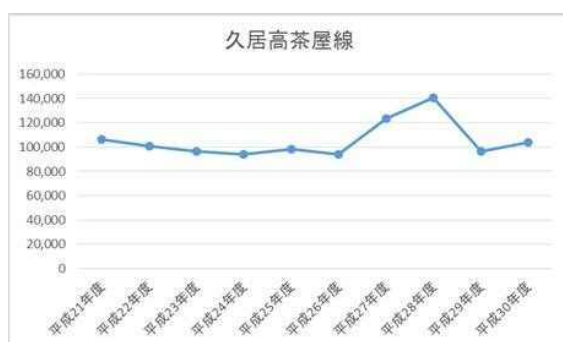


図2-5 久居高茶屋線の利用者数推移

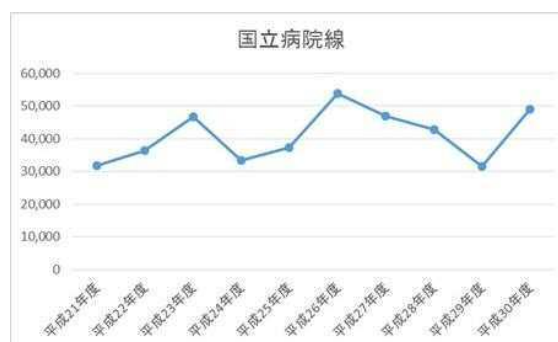


図2-6 国立病院線の利用者数推移

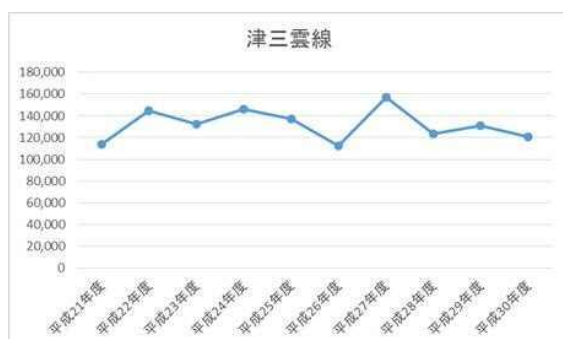


図2-7 津三雲線の利用者数推移

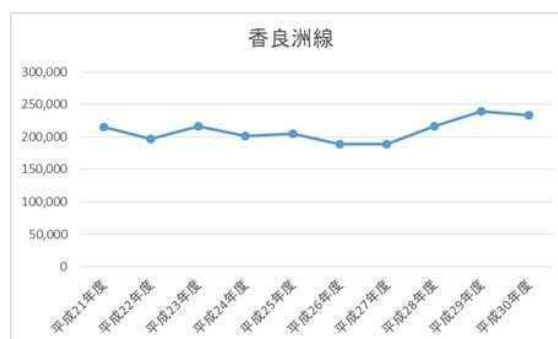


図2-8 香良洲線の利用者数推移

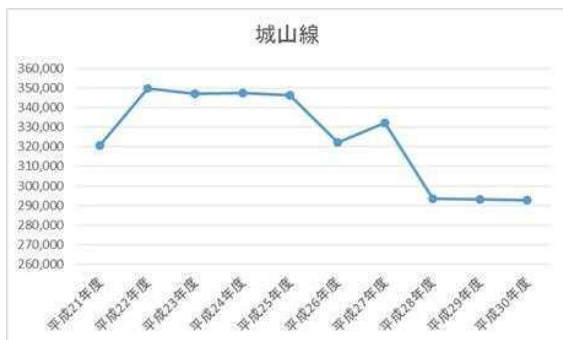


図29 城山線の利用者数推移

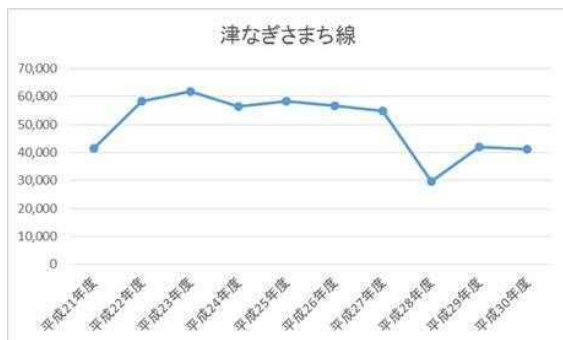


図30 津なぎさまち線の利用者数推移

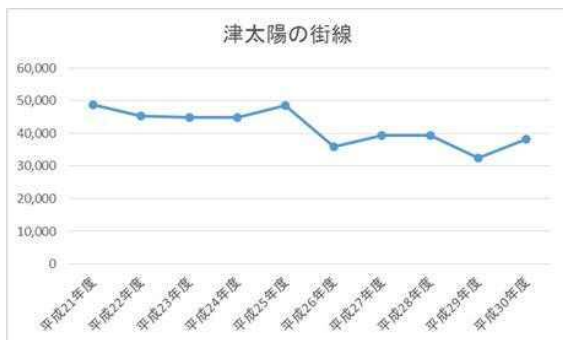


図31 津太陽の街線の利用者数推移

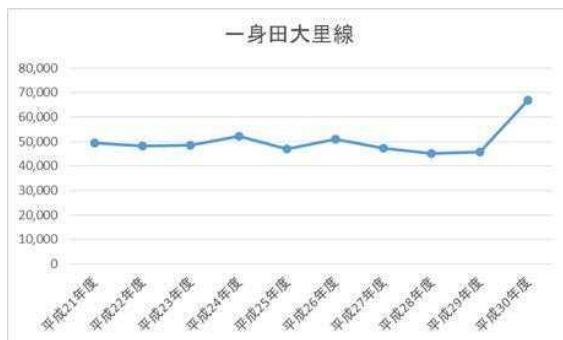


図32 一身田大里線の利用者数推移

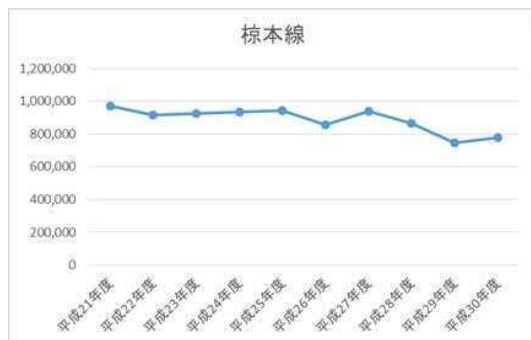


図33 棕本線の利用者数推移

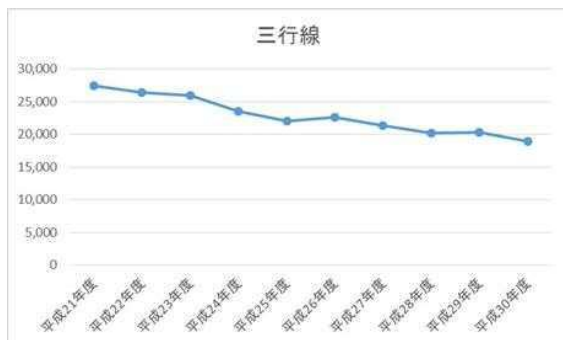


図34 三行線の利用者数推移

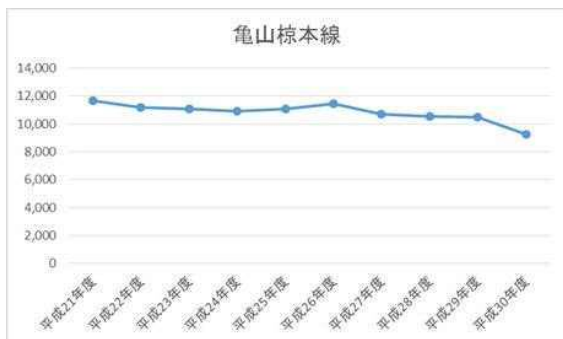


図35 亀山棕本線の利用者数推移

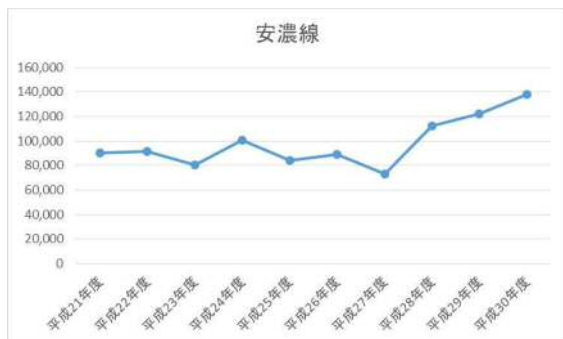


図36 安濃線の利用者数推移

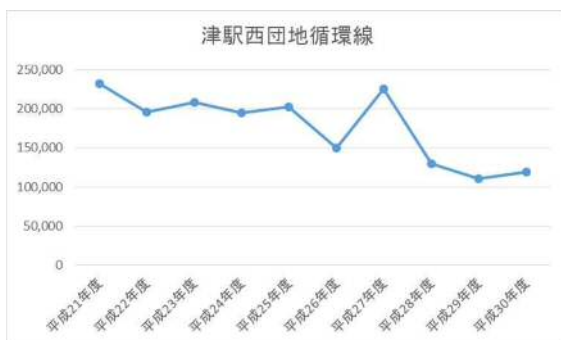


図37 津駅西団地循環線の利用者数推移

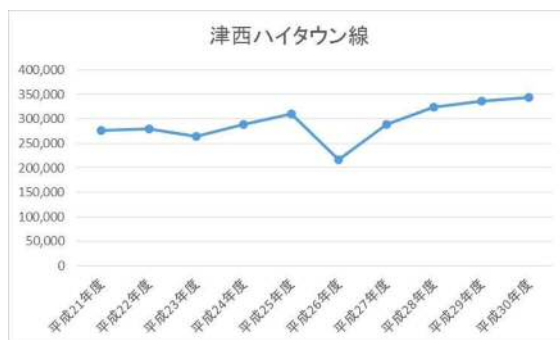


図38 津西ハイタウン線の利用者数推移

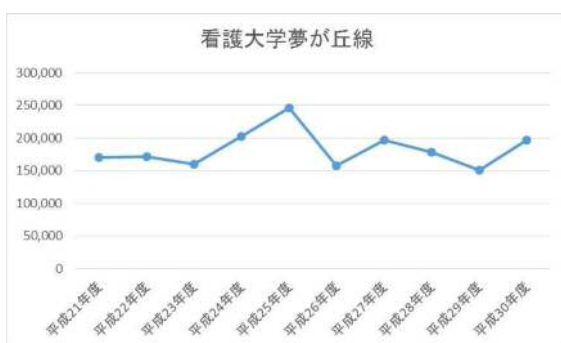


図39 看護大学夢が丘線の利用者数推移

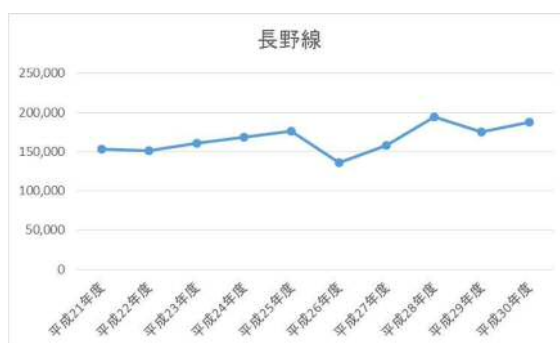


図40 長野線の利用者数推移

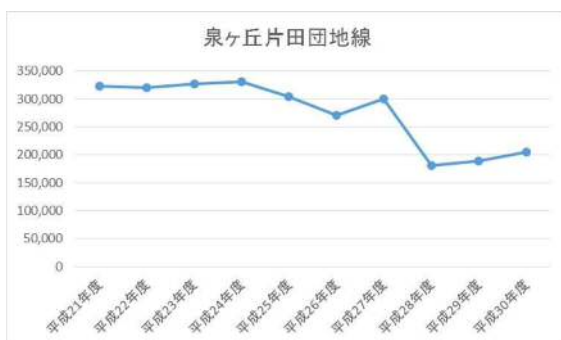


図41 泉ヶ丘片田団地線の利用者数推移

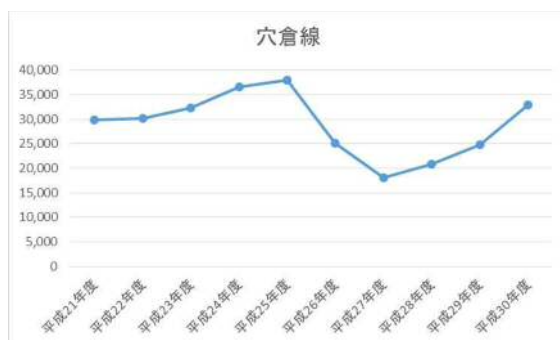


図42 穴倉線の利用者数推移

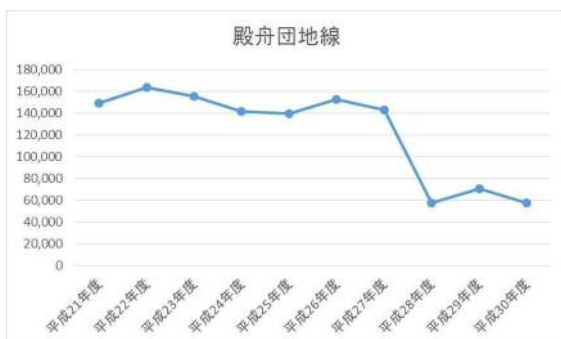


図43 殿舟団地線の利用者数推移

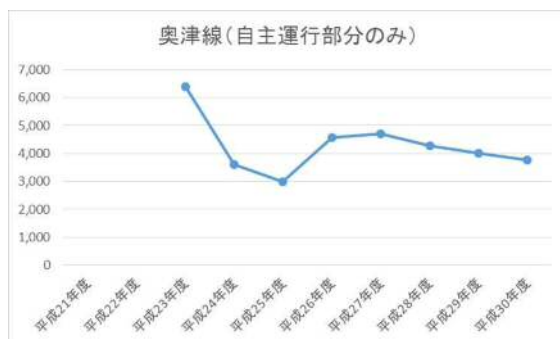


図44 奥津線(自主運行部分)の利用者数推移

ウ 津市コミュニティバス

令和元年10月1日現在の津市コミュニティバスは、以下のとおりです。

表13 津市コミュニティバス

分類	地域	ルート名称	運転状況
民間補完型	久居	稲葉ルート	週2日各1往復
		稲葉ふれあい会館ルート	週1日1往復
		榊原ルート	週2日各1往復
		桃園ルート	週2日各1往復
		野村ルート	週2日各1往復
福祉目的型	河芸	河芸循環北ルート	週1日4往復、週2日2往復
		河芸循環南ルート	週1日4往復、週2日2往復
	芸濃	芸濃循環明ルート	週4日各2往復
		芸濃循環安西ルート	週4日各2往復
		芸濃循環雲林院ルート	週4日各2往復
		芸濃循環河内ルート	週4日各2往復
生活基盤型	美里	長野・高宮ルート	週5日各3往復半
		辰水ルート	週5日各3往復半
福祉目的型	安濃	明合ルート	週2日各2往復
		安濃ルート	週2日各2往復
		草生ルート	週2日各2往復
		村主ルート	休止中
	一志	川合ルート	週3日各4往復
		高岡ルート	週3日各4往復
生活基盤型	白山	家城ルート	週7日6往復半
		城立・福田山ルート	週7日9往復半
		白山循環三ヶ野ルート	週7日各4運行
	美杉	川上ルート	週7日各4往復
		丹生俣ルート	週7日各4往復
		逢坂・飼坂ルート	週5日各3往復

民間補完型：民間バス路線がカバーしていない場所の補完（週1～2日運行）

福祉目的型：移動制約者の生活交通の確保（週3～4日運行）

生活基盤型：上記に加えて、小中高生の通学に利用（毎日もしくは全平日運行）

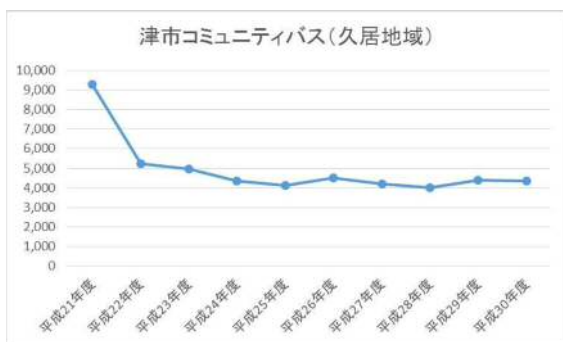


図45 久居地域の利用者数推移

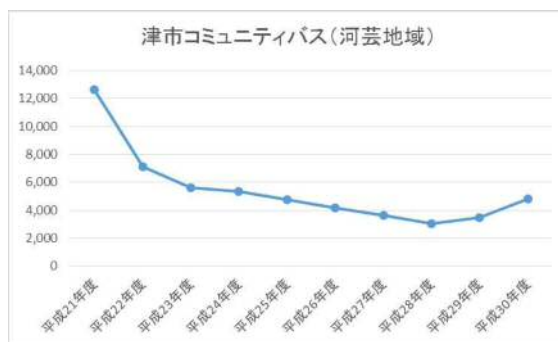


図46 河芸地域の利用者数推移

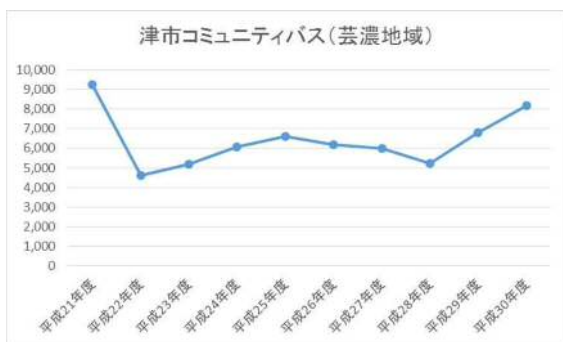


図47 芸濃地域の利用者数推移

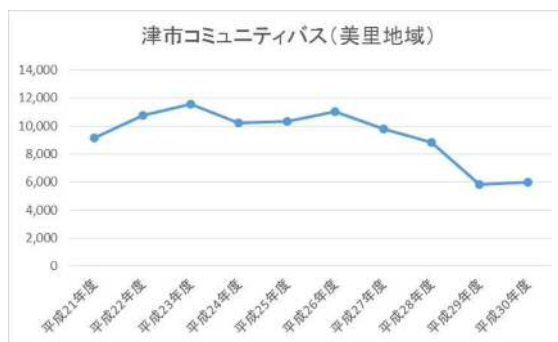


図48 美里地域の利用者数推移

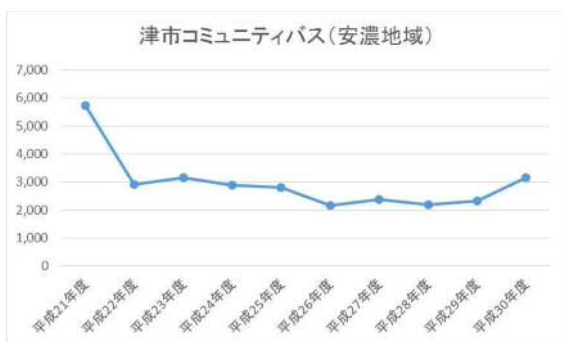


図49 安濃地域の利用者数推移

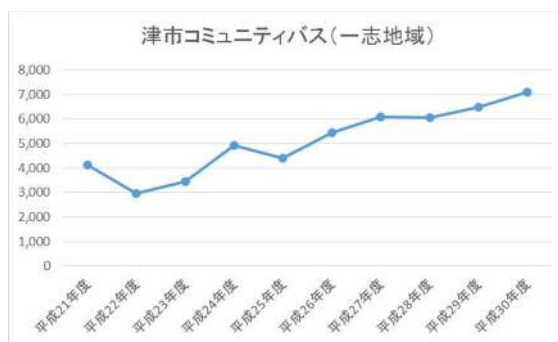


図50 一志地域の利用者数推移

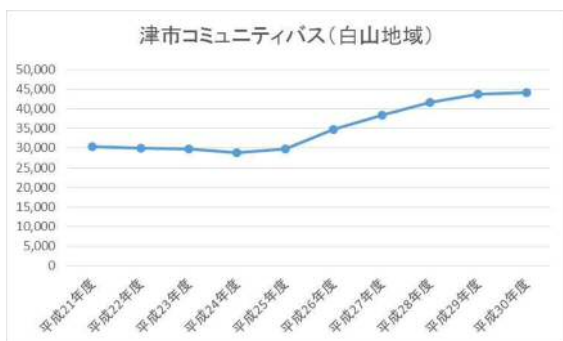


図51 白山地域の利用者数推移

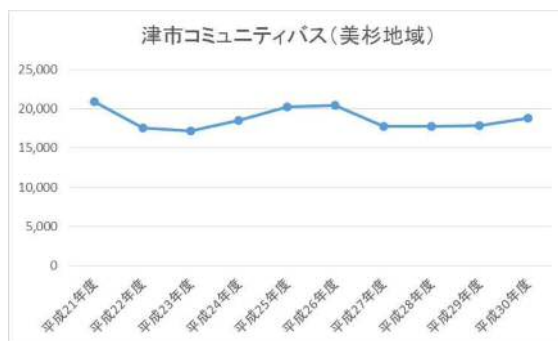


図52 美杉地域の利用者数推移

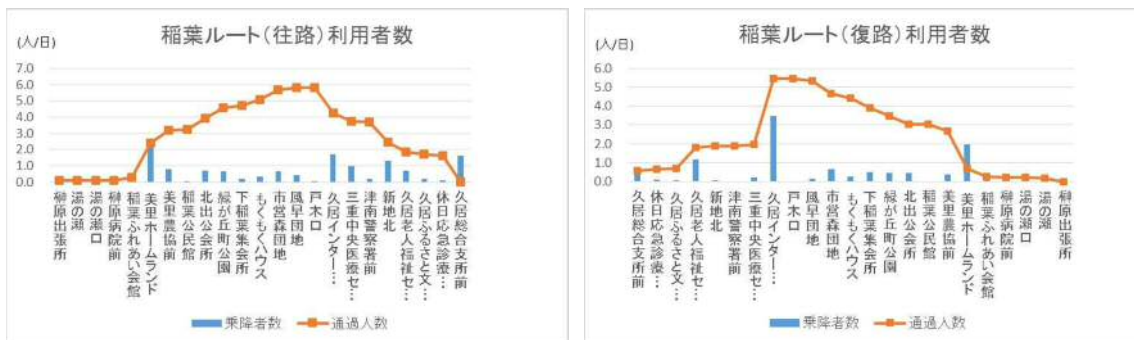


図5.3 稲葉ルート利用状況(平成30年度)

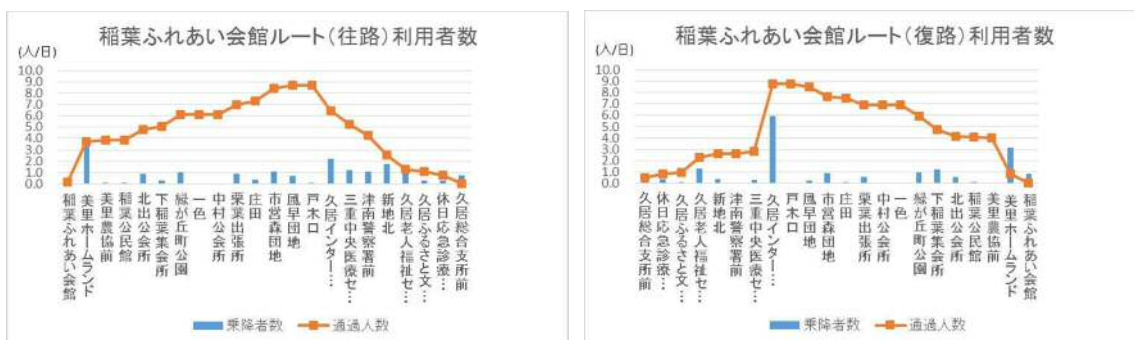


図5.4 稲葉ふれあい会館ルート利用状況(平成30年度)

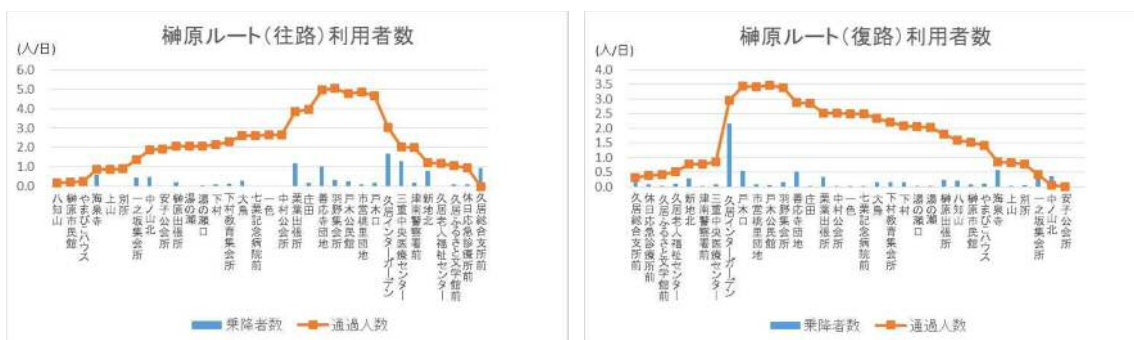


図5.5 榊原ルート利用状況(平成30年度)

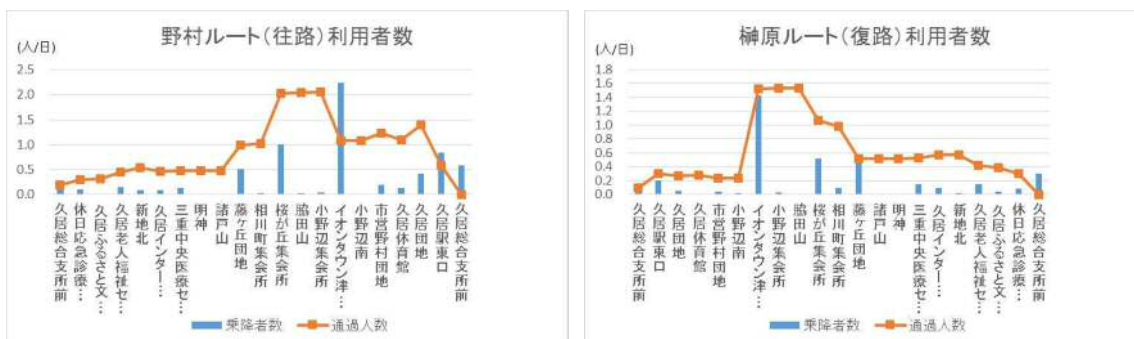


図5.6 野村ルート利用状況(平成30年度)

図58 河芸循環北ルート利用状況（平成30年度）

図59 河芸循環南ルート利用状況（平成30年度）

図60 芸濃循環明ルート利用状況（平成30年度）



図6-1 芸濃循環安西ルート利用状況（平成30年度）



図6-2 芸濃循環雲林院ルート利用状況（平成30年度）



図6-3 芸濃循環河内ルート利用状況（平成30年度）

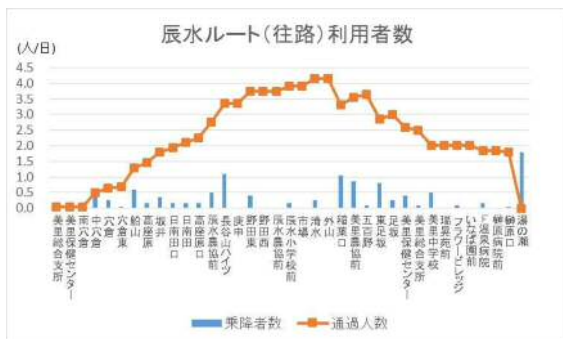


図6-4 辰水ルート利用状況（平成30年度）



図65 長野・高宮ルート利用状況（平成30年度）

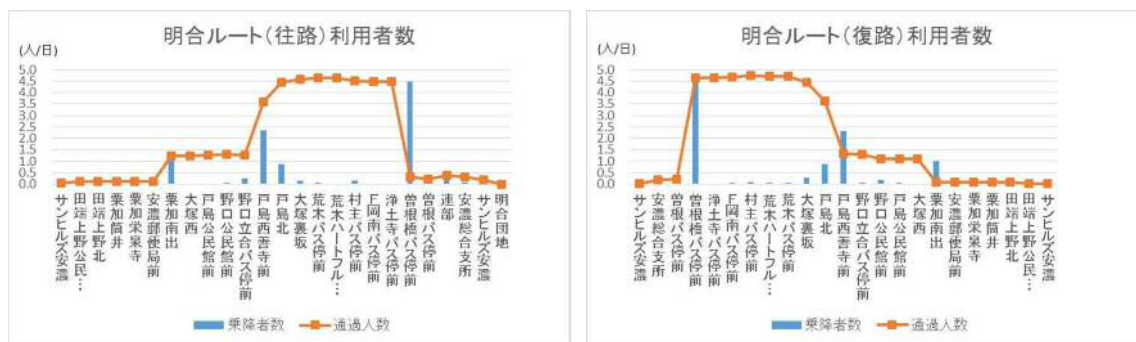


図66 明合ルート利用状況（平成30年度）

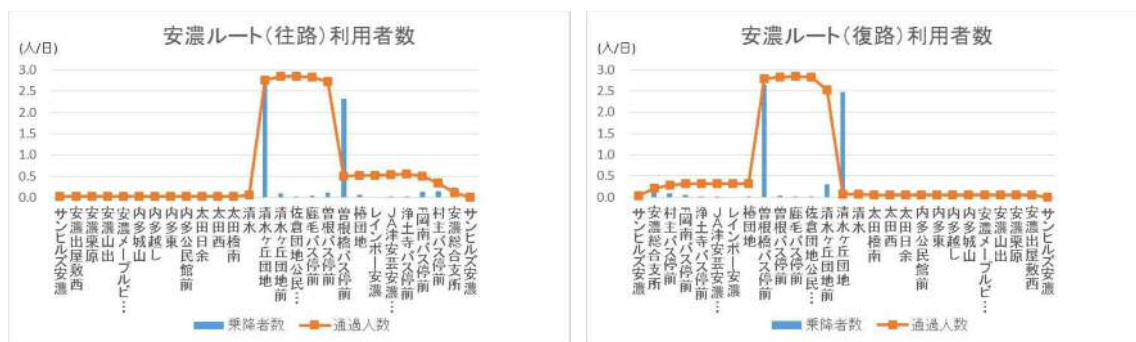


図67 安濃ルート利用状況（平成30年度）

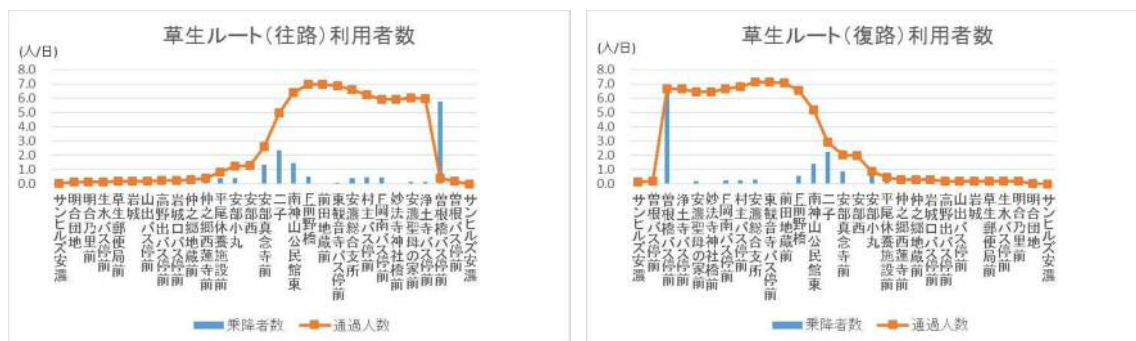


図68 草生ルート利用状況（平成30年度）

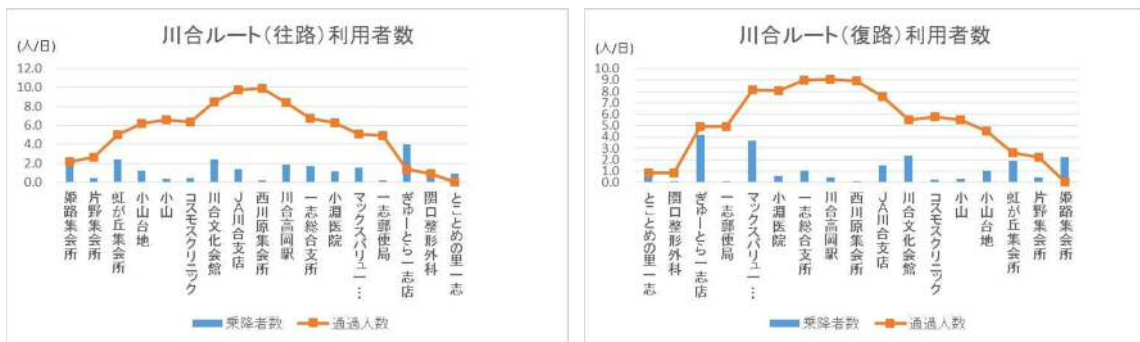


図69 川合ルート利用状況(平成30年度)

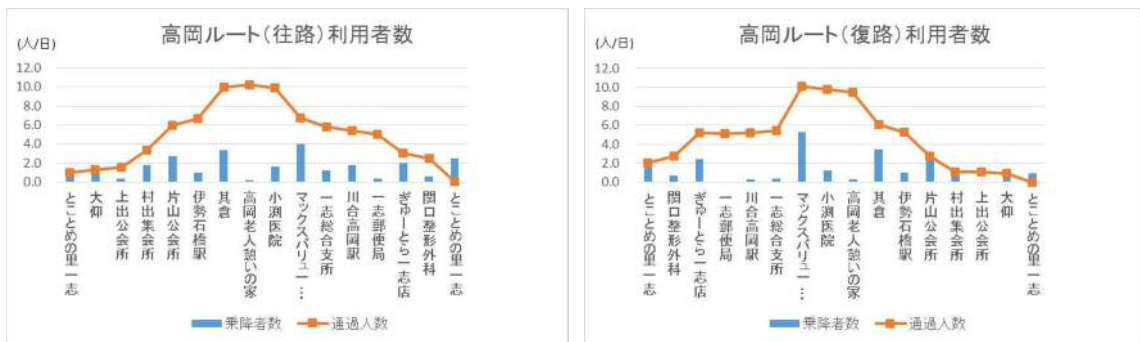


図70 高岡ルート利用状況(平成30年度)

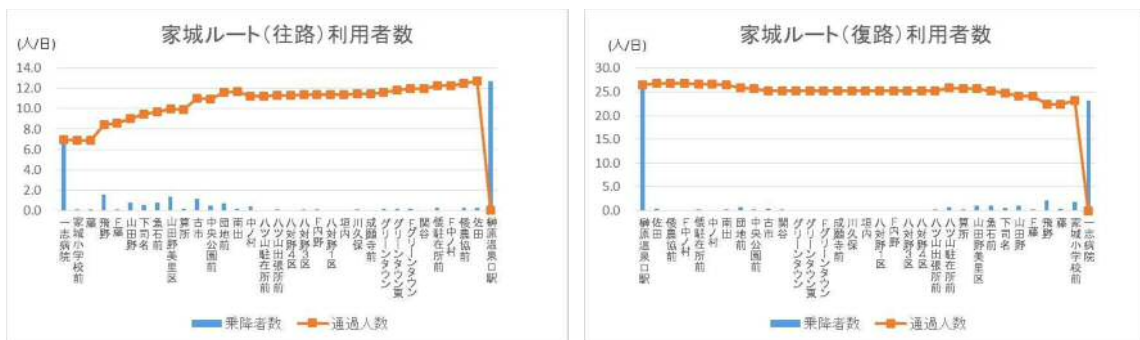


図71 家城ルート利用状況(平成30年度)

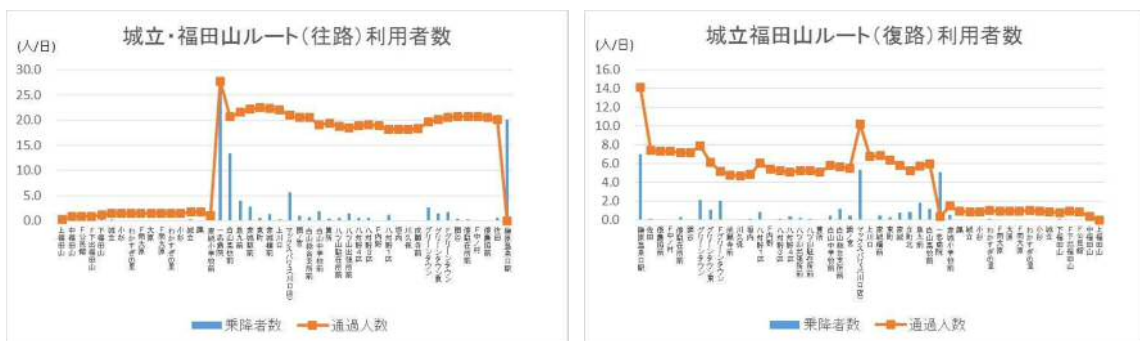


図72 城立・福田山ルート利用状況(平成30年度)

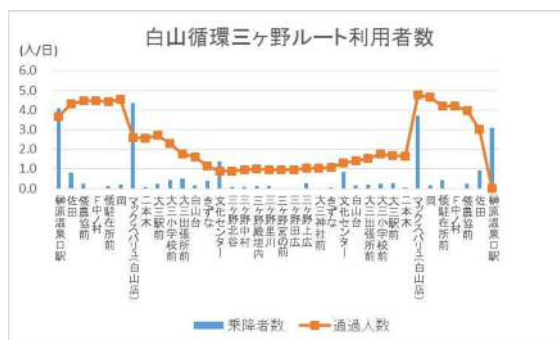


図73 白山循環三ヶ野ルート利用状況（平成30年度）

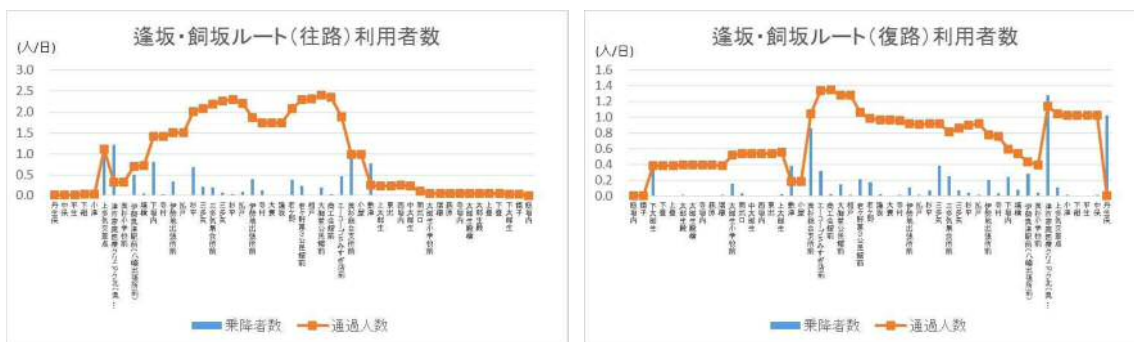


図74 逢坂・飼坂ルート利用状況（平成30年度）

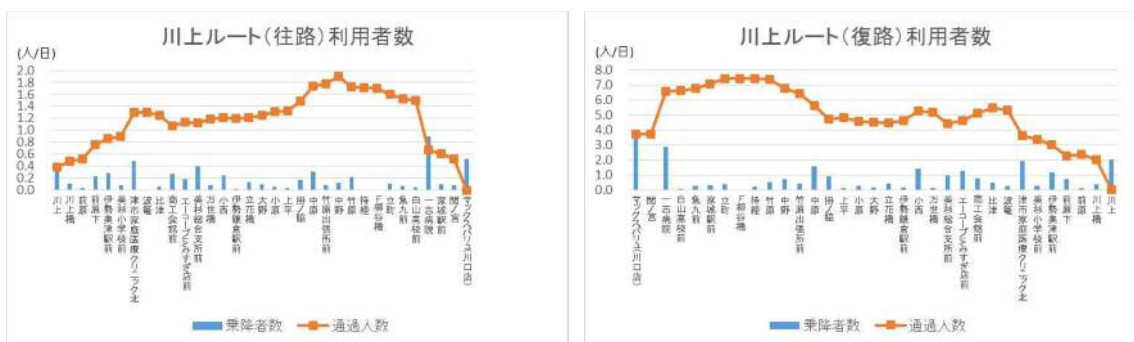


図75 川上ルート利用状況（平成30年度）

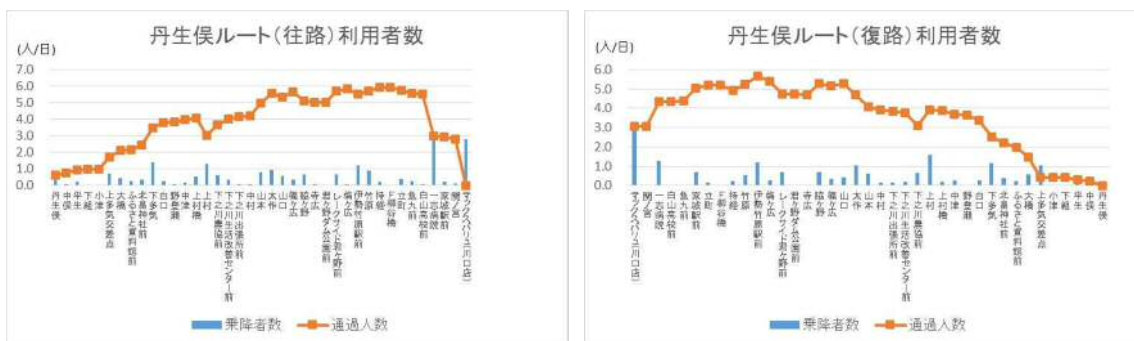


図76 丹生俣ルート利用状況（平成30年度）

エ 地域住民運営主体型コミュニティ交通

令和元年10月1日現在、津市内で地域住民が主体となって運行しているコミュニティ交通は、以下のとおりです。

表14 住民主導型コミュニティ交通の概要

運行地区	運行内容	経緯
高松山団地（津地域）	乗合ワゴン	平成25年1月から3月まで実証運行、平成25年4月から本格運行開始
二俣地区（白山地域）	乗合タクシー	平成27年12月から平成28年2月まで実証運行、平成28年3月から本格運行開始
上佐田地区（白山地域）	乗合タクシー	平成27年12月から平成28年2月まで実証運行、平成28年3月から本格運行開始

(5) タクシー

津市及び松阪市（旧嬉野町、旧三雲町）で「津交通圏」を形成しており、令和元年10月1日現在、津市内には事業者が10者あります。

タクシーの稼働状況及び利用状況は、以下のとおりです。

表15 タクシーの稼働状況及び利用状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
車両数(両)	232	230	224	223	192
実働車両数(日車)	55,835	53,500	52,604	50,293	46,761
利用者数(人)	1,252,915	1,188,611	1,148,055	1,130,234	1,048,997
総実車キロ(km)	3,325,422	3,288,153	3,189,161	3,156,182	2,999,817
営業収入(千円)	1,400,163	1,378,923	1,355,882	1,354,550	1,293,790

※) 津交通圏のうち、松阪市（旧嬉野町、旧三雲町）を除いた数値

(6) 航路（津エアポートライン）

津エアポートラインの平成30年度の乗船者数は289,387人で、近年は微増傾向にあります。



図77 津エアポートライン 年度別乗船者数

(7) 津市内の公共交通サービス提供範囲

津市内の公共交通サービスの提供範囲については、人口が集積している東部伊勢湾岸沿いでは広範囲に渡っている一方、西部の平野部や山間部では駅周辺のみ限定されています。

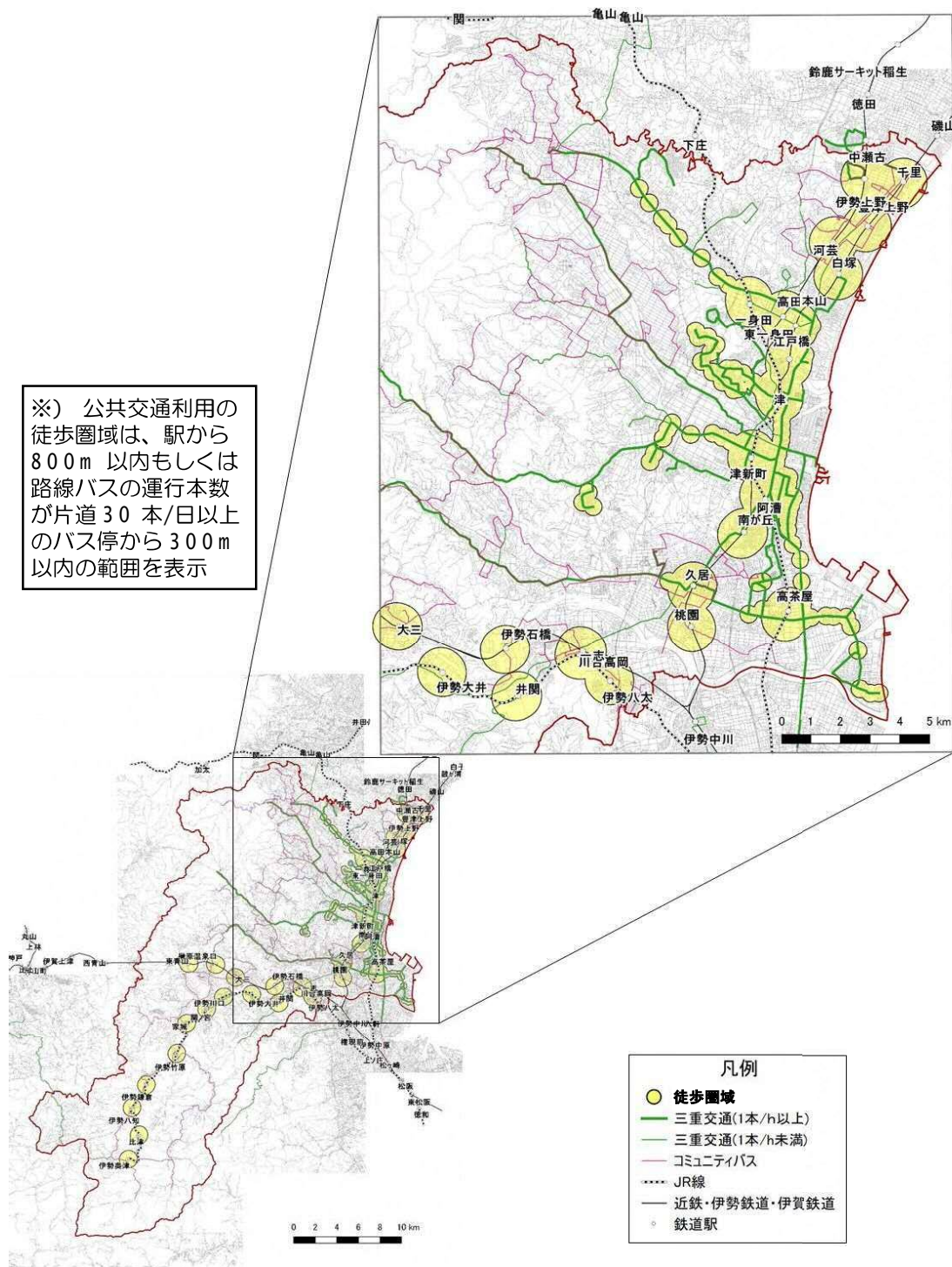


図78 津市内の公共交通のサービス水準